

総合基礎科目	人間と社会「生活と社会」					
看護学科	選択	1単位	講義	平成30年度	後期	2年次
臨床検査学科	選択					
科目名	家族社会学 Sociology of Family					
担当教員	山本佳世子					
目的	医療者として患者およびその家族を支えるために、人間生活の基盤としての家族および家族関係を理解し、自己および他者の人間理解を深める。					
目標	1. 現代日本の家族および家族関係について、家族の役割や機能の変化、夫婦関係や親子関係、社会との関係などの視点から学ぶ。 2. 医療における現代家族の課題を理解し、家族支援のあり方を学ぶ。					
他科目との関連						
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	レポートの成績				0.7
	その他	毎回の提出物や授業態度等を含む平常点				0.3
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	とくに指定しない。					
参考資料	授業中に適宜紹介する。					
備考 (受講上注意、事前学習等)	授業で学んだことを身近な出来事と関連づけて考えることを心がけてほしい。					